新支部長に黒川明氏

早稲田大学校友会大阪府支部は2019年11月20日、大阪新阪急ホテルで定時総会を開き、新支部長に黒川明氏（昭和52年政経）を選出した。前任の吉川一三氏（昭和45年商）は3期6年務めた。

黒川氏は佐賀県出身で参天製薬代表取締役会長。大学本部の評議員、商議員を務めている。総会では、副支部長の向井利明氏（昭和44年政経）と福井澄郎氏（昭和45年政経）が退任し、新たに廣冨靖以（やすゆき）氏（昭和53年政経）が就いた。廣冨氏は共英製鋼代表取締役社長。

支部のいっそうの充実を
黒川新支部長挨拶

校友会大阪府支部のみなさま。黒川明です。吉川一三氏の後任として、みなさまとともに親睦を深め、絆を強くし、支部のいっそうの充実をはかっていく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私学の雄である早稲田大学は地方から上京する学生がかつては多数を占めていました。40数年前、佐賀から稲門をたたいた私もそうでした。ただ、近年は首都圏通学の学生が地方出身者を上回り、約7割に上るそうです。また、女子学生は今は3割。1学年1万人ですから約3000人。女子大ではありませんが、日本一女子学生の多い大学となっています。留学生の数も日本一、早稲田から海外へ留学する学生の数も日本一。階段状の大教室での講義は少なくなり、高校並みの少人数での授業が多く、出席率も高いと聞きます。

随分様変わりしています。バンカラが似合う早稲田の学生でしたが、今はスマートになっていると思います。それでも志の高い意気に燃えた早稲田の学生は今も昔も変わりはなく、全国各地でそれぞれの分野で活躍されているのは嬉しい限りです。

卒業生はすべて校友として登録されています。海外も含め約65万人に上ります。そのうち大阪は約9000人です。卒業後は、地域や職場、クラブのOBらで組織した稲門会で、それぞれ集まり散じて稲門の絆を深めています。大正年間に産声を上げ、昨年、創立100周年を迎えられました大阪早稲田倶楽部は大阪では中核となる稲門会です。校友会大阪府支部とはきょうだいのような関係にあり、学術やスポーツ、文化などのイベントを共に開催しています。ほかに関西不動産稲門会や大阪稲門グリークラブなどの稲門会とのジョイント、さらには近畿の校友会他支部、慶応や同志社、関西学院などの校友会との交流も進めています。

早稲田の系属校である早稲田摂陵中・高校（茨木市）との連携もはかっています。また、アメリカンフットボールの大学日本一決定戦「甲子園ボウル」や甲子園の高校野球、大学運動部の関西遠征の応援などにも支部を挙げて駆け付けたりもしています。

稲門であるというだけで初対面でも懐かしさと親しみを感じる私たちです。みなさまには私どもの支部の様々な行事にもぜひご参加いただき、親睦を深めさせていただきたいと思っております。

【発行】
早稲田大学校友会大阪府支部
〒530-8310
大阪市北区芝田1-1-35
大阪新阪急ホテル3階
TEL　06(6377)2001
FAX　06(6377)2003
Mail　jimukyoku@waseda-k-osaka.jp
ＨＰ　http://www.waseda-k-osaka.jp

商議員・代議員に大阪より26人

大学の商議員、校友会の代議員が2020年6月より4年間の新任期を迎えた。大阪府からは商議員に14人、代議員に12人が選出された。

大学は理事会（総長を含む19人）、評議員会（90人）、その下部組織として商議員会（1000人）があり、商議員は大学への建議、総長選挙への参画などを行う。都道府県校友会支部や評議員会などの推薦で選出され、大阪府支部枠は14人。大阪関係では本部選出、評議員会推薦などを含めて24人に上る。奈良県支部長の高松啓二氏は大阪府支部副支部長も務めている。

校友会の最高決議機関が代議員会（1400人）で、都道府県支部や年次、職域稲門会などから選出。大阪枠は12人。大阪関係の評議員は、角和夫氏（阪急阪神ホールディングス会長）、小林哲也氏（近鉄グループホールディングス会長）、吉川一三氏（住江織物会長兼社長）の3人が選ばれている。

代議員	大阪府選出（12人）	尾田沙智乎	昭52	商	
		豊島　恵子	昭52	法	
		小林　一則	昭55	政経	
		平岡　史生	昭59	教育	
		嶋田　泰夫	昭63	政経	
		種田ゆみこ	平1	商	
		和田　浩孝	平1	教育	
		長谷川浩之	平3	商	
		石原　美保	平4	政経	
		大西　平一	平4	政経	
		酒井　敏行	平11	人科	
		秋元　敬典	平12	商	
商議員	大阪府選出（14人）	吉川　一三	昭45	商	住江織物代表取締役会長兼社長
		山澤　倶和	昭46	法	阪神高速道路シニアアドバイザー
		稲田　増光	昭47	政経	税理士
		竹田　雅幸	昭47	商	平成金属代表取締役社長
		西田　隆郎	昭47	商	西田経営会計事務所所長
		山本　竹彦	昭50	政経	ダイビル シニアフェロー
		熊澤　一郎	昭51	商	財産プランニング研究所代表取締役
		小西　康仁	昭52	商	ネッツトヨタニューリー北大阪取締役会長
		吉江　則彦	昭52	理工	ＪＲ西日本テクノス代表取締役社長
		廣冨　靖以	昭53	政経	共英製鋼代表取締役社長
		島田　隆史	昭54	政経	阪急阪神不動産監査役
		田村　昌之	昭54	法	田村総合法律事務所所長
		古市　　尚	昭56	教育	プライミクス代表取締役社長
		森本　　宏	昭60	法	北浜法律事務所代表・ＣＥＯ・弁護士
	奈良県選出	高松　啓二	昭48	政経	近鉄百貨店代表取締役会長
	評議員会推薦	小林　哲也	昭43	政経	近鉄グループホールディングス代表取締役会長
		中島　敏行	昭44	政経	中島弘文堂印刷所代表取締役
		福井　澄郎	昭45	政経	関西テレビ取締役相談役
		角　　和夫	昭48	政経	阪急阪神ホールディングス代表取締役会長
		黒川　　明	昭52	政経	参天製薬代表取締役会長
		大橋　善光	昭53	政経	読売テレビ放送代表取締役社長
	本部選出	立岩　文夫	昭46	政経	元テレビ大阪代表取締役社長
		久保　允誉	昭47	商	エディオン代表取締役会長兼社長
		村田　吉優	昭49	商	サイネックス代表取締役社長

大阪早稲田倶楽部 新役員決まる

大阪早稲田倶楽部は、２０２０年６月の定時総会（書面）で新しい会長に熊澤一郎氏（昭和51年商）、理事長に小西康仁氏（昭和52年商）を選んだ。

熊澤氏は豊中高出身で㈱財産プランニング研究所代表取締役。理事長から会長になった。小西氏は早稲田大学高等学院出身でネッツトヨタニューリー北大阪取締役会長。副理事長を務めていた。事務局長には秋元敬典氏（平成12年商）が就任した。

熊澤会長

小西理事長

校友会支部事務局に新スタッフ

大阪新阪急ホテル３階の校友会大阪府支部事務局に新しいスタッフの吉田育代（やすよ）さんがお目見えした。長年勤務いただいた西村千穂さんに代わり、２０１９年末より詰めてもらっている。吉田さんは大阪サッカー協会事務局や在阪大手企業の受付勤務などを経て当倶楽部へ。倶楽部開室の平日11時～17時に勤務。「みなさまのお役に立てるよう明るく楽しく頑張ります」と笑顔で話している。

華やかに新年会

校友会大阪府支部と大阪早稲田倶楽部共催の新年会が1月18日、上本町のシェラトン都ホテル大阪で開催された。１４０人が参加し、着物姿の女性も多く、華やかなムードに包まれた。

オープニングは、元倶楽部員でもある校友で、ニューヨークを中心に活動しているジャズ歌手伊澄純さんのステージ。「Ｆｌｙ Ｍｅ To The Ｍｏｏｎ」「ケ・セラ・セラ」など４曲をしっとりと情感たっぷりに歌い上げ、会場を魅了した。

黒川明・校友会大阪府支部長の挨拶に続いて山澤倶和・倶楽部会長による乾杯の音頭で宴が始まった。歓談の輪はあちこちで広がり、愉快な会話、笑顔が飛び交った。倶楽部事務局のお世話を13年にわたってしていただいた西村千穂さんの退任挨拶や後任の吉田育代さんの紹介も壇上で行われた。

締めは、倶楽部混声合唱団の公演。２０１９年５月の倶楽部１００周年記念式典で華々しくデビューした熊澤一郎・倶楽部理事長率いる合唱団のセカンドステージ。関西稲門グリークラブの面々とともにＮＨＫ朝ドラの主題歌「優しいあの子」や応援歌「紺碧の空」などを美しいハーモニーで聞かせた。最後の校歌は、５月で90歳になる松田三郎さん（昭和28年法）が年齢を感じさせないはつらつリード。脇を秋元敬典さん（平成12年商）と白原早織さん（平成11年人科）が固め、こぶしを挙げた。

ジャズメドレーをしっとりと歌い上げる伊澄純さん

新年会２０２１開催は１月16日

校友会大阪府支部と大阪早稲田倶楽部は共催する新年会を左記の通り開催する。

大阪早稲田倶楽部の混声合唱団のステージが会を盛り上げる。

日時
2021年（令和３年）
1月16日（土）13時～15時

会場
シェラトン都ホテル大阪
（大阪市天王寺区上本町６）

会費
8,000円（39歳以下は4,000円）

新型コロナ禍

２０２０年度 総会の開催中止

新型コロナウイルスの感染拡大で、校友会大阪府支部は２０２０年度の11月定時総会の開催を中止する。支部会員には総会議案資料を送付して書面での可否を問う形とする。議案は２０１９年度決算、20年度予算、行事報告・予定、人事案件など。

当初、11月20日に大阪新阪急ホテルでの開催を予定していたが、大学本部より年内の会議・イベントの開催自粛要請があり、３密を避ける開催の方策も検討したが、田中総長はじめ大学関係者の来阪もないことなどから中止を決めた。

学生支援に50万円を寄付

新型コロナ禍で、大学本部は経済的に困窮している学生を支援するため、緊急支援金の給付など総額７億円にのぼる支援策を講じている。校友らに広く寄付を募り、大阪府支部はこれに呼応して50万円を寄付した。大阪早稲田倶楽部も別途50万円を寄付。

９月時点で５億円を超える寄付があり、困窮学生約５千人への10万円の給付、オンライン授業受講のためのパソコンやＷｉ－Ｆｉ機器の無償貸与などに充てられている。

大学はオンライン授業に

新型コロナの感染拡大で、大学本部では３月より卒業式や入学式はじめ、各種行事を中止。４月からの新学期の授業はオンライン授業となっている。10月の稲門祭はじめ、大阪ほか各地での受験生向けのオープンキャンパスは中止。校友会の代議員会など各種会議・会合も取りやめとなり、書面決議となっている。９月からの後期授業もオンラインで行っている。２０２０年の年末まではとしているが、情勢次第で自粛が継続する可能性がある。

福井澄郎さん叙勲

校友会大阪府支部の副支部長を2019年11月まで務めた関西テレビ取締役相談役の福井澄郎さん（昭和45年政経）が2020年４月、旭日中綬賞の栄誉に輝いた。福井さんは2008年６月から2019年６月までの11年間、関西テレビ代表取締役社長を務め、今回の受賞は放送事業功労によるもの。校友会大阪府支部の副支部長は９年務めた。

大阪府支部では、2019年11月の叙勲で、前支部長の住江織物代表取締役会長兼社長の吉川一三さん（昭和45年商）が業界功労で、前副支部長の西田経営会計事務所所長の西田隆郎さん（昭和47年商）が税理士功労で、それぞれ旭日小綬章を受賞している。